

平成 27 年 県政 10 大ニュース

1 地方創生に向けた取組がスタート～ステップアップおおいたへの挑戦～

- 県・市町村において「人口ビジョン」「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定
- 新長期総合計画「安心・活力・発展プラン2015」策定
- 「行財政改革アクションプラン」策定
- 「女性が輝くおおいた推進会議」立ち上げ、「おおいた輝く女性ネット」や「おおいたA F F女性ネットワーク」による女性リーダーの交流と育成の支援
- 第4期広瀬県政スタート。県内6市で市長選挙が実施され4人の新市長誕生

2 東九州自動車道県内全線開通～九州の東の玄関口としての発展を支える基盤づくり～

- 中九州横断道路、中津日田道路など進む広域道路ネットワーク整備
- 大分港の国際貿易港開港50周年
- 大分港と清水港間でR O R O船の新規航路開設決定

3 県立美術館開館～開館7ヵ月で入館者50万人突破（11月13日）～

- 長谷川等伯の国宝「松林図屏風」を九州初公開（6月9日から21日まで）
- グスタフ・クリムトの「ヌーダ・ヴェリタス」を九州初公開
- リーディング・カルチャー・デスティネーションズ・アワード2015で最優秀新設文化施設に選定

4 おんせん県おおいたデスティネーションキャンペーン開催～進む大分ブランドづくり～

- 大分駅ビルも開業し、中心市街地活性化に相乗効果を発揮
- 台湾チャーター便の新規就航
- ミラノ国際博覧会において大分の魅力をアピール
- 新作CM「シンフロ」がY o u T u b eアクセス100万回を突破

5 結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援の充実

- 若者の出会い・結婚を応援する「O I T A えんむす部」好評
- 特定不妊治療助成を大幅拡充
- 子育て支援サービスに使える「おおいた子育てほっとクーポン」を全市町村で配布
- 情緒障害児短期治療施設「愛育学園はばたき」が開設

6 全国学力調査・体力調査ともに小学生が九州トップを達成～進む教育改革～

- 学力九州1位（小学校6年生） 体力九州1位（小学校5年生 男子・女子）
- 新県立屋内スポーツ施設の設計着手
- 埋蔵文化財センターの移転整備決定
- 新教育委員会制度へ移行（総合教育会議の開催、大分県教育大綱の策定）

7 創出額 2, 250 億円に向け始動～進む農林水産業の構造改革～

- 新規就業者が過去最高の 371 人
- 農業参入企業 200 社、集落営農法人 200 組織達成
- 林業素材生産量 100 万 m³突破
- 養殖ヒラマサの本格出荷始まる
- 農林水産物の輸出額が 15 億円に急増（前年比 1.5 倍）

8 ‘スタートアップ 1500’ 始まる～中小企業の新たな活力創造～

- 平成 27 年から 3 年間で創業実現 1500 件
- 地域牽引企業 3 社を認定
- 県内全市町村で総額 129 億円のプレミアム商品券を発行

9 「ラグビーワールドカップ 2019」の大分開催決定～芸術・文化、スポーツの進展～

- ラグビーワールドカップイングランド大会大規模視察団訪英
- 20 年ぶりとなる平成 30 年国民文化祭大分県開催内定
- 日田市国史跡咸宜園跡、広瀬淡窓旧宅及び墓を含む近世日本の教育遺産群が日本遺産認定

10 大規模防災訓練の集中実施～進む県民の安全・安心～

- 県民防災アクションデー、原子力総合防災訓練、石油コンビナート防災対応訓練、緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練、総合防災図上訓練の実施
- 「大分県地域強靱化計画」の策定
- 土砂災害防止に向けた土砂災害警戒区域の指定も加速

【記憶に残る記録】

- 第 25 回日米草の根交流サミット 2015・おおいた大会の開催（7 月 7 日～13 日）
- 県内初 昭和学園高等学校看護学科（5 年一貫教育）が文部科学省スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール（SPH）に指定
- 第 39 回全国高等学校総合文化祭で 2 部門最優秀賞（演劇部門、自然科学（化学）部門）
- 第 15 回高校生ものづくりコンテスト全国大会で 2 部門優勝（電気工事部門、電子回路組立部門）
- 紀の国わかやま国体で 3 競技優勝（ボート競技少年女子（舵手つきクォドルプル）、ハンドボール競技少年男子、陸上競技少年女子 400mハードル）
- 全国大会で高校生が 4 競技で優勝（ボート競技女子、アーチェリー競技女子、ライフル競技男子・女子）
- アスタナ世界柔道選手権大会 女子 78kg 級 優勝 梅木真美
- 全国乾椎茸品評会で、大分県が 17 年連続、通算 49 回目の団体優勝を果たす
部門別でも農林水産大臣賞全 5 部門 5 名中 4 名、林野庁長官賞全 5 部門 20 名中 14 名を本県生産者が獲得
- 刑法犯認知件数が 12 年連続減少
- 特殊詐欺被害の認知件数が過去最悪となる一方、検挙人員は過去最高
- 大分トリニータが J3 に降格